



箱根教育合言葉 箱根を愛し かしく やさしく たくましく



箱根町立仙石原幼児学園

R7. 1. 22

子ども達の元気な声や挨拶と共に、新しい年がスタートしました。

今年は、「己巳^{きのとみ}」年です。己巳の年は、多くの人にとって成長と結実の時期となるそうです。「己」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は、植物が最大限までに成長した状態を意味します。この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しているそうです。すぐに結果が出なくても焦らず、粘り強く取り組む姿勢が大事となり、自分のペースを保ちながら着実に前進することで最終的に望む結果に近づくことができるそうです。

皆様にとって努力が実を結び、素敵な1年となりますようお祈りしています。

始業式

年長時の卒園まであと3か月となりました。今年は、異年齢とのかかわりも多く、乳児と幼児が関わる場面も沢山あったのでとても寂しく感じると思います。始業式の中で、3つの約束をしました。「ともだちやせんせいといろいろなあそびをたのしむ」「やくそくをする・かんがえる・まもる」「ありがとうのきもちをつたえる」です。遊びからの学び、約束やルールの向き合い方も年齢や発達によっても変わります。頭ごなしに「約束を守って!」といったも聴くものではありません。園でも場面を捉え、子どもたち自身に考える場や時間を取っています。家庭でも親子で一緒に約束やルールを決め、大人が見本となって守る事が大切です。「ありがとう」って大人がいうことで、子どもも言われてうれしくて「ありがとう!」って言葉が自然とでてきます。あたりまえと考えず、家族でも感謝の気持ちを伝えあう習慣大切にしたいですね。

5歳児交流

21日に今年度3回目の5歳児交流がありました。今年度は1回目仙石原幼児学園、2回目宮城野保育園、3回目湯本幼児学園、ゴールドウインのアウトドア体験を箱根幼稚園で行い、1年を通して4園を回り、各園の場所や雰囲気を感ずることができました。4園の5歳児担任が相談して(時期や興味関心や発達を考えた)環境や遊びを用意し、41人の子供たちが会を増すごとにいろいろな遊びや友達に興味を持ち、違う園の子供や先生と遊ぶ姿に変わっていきました。3回目の昨日は、園庭で好きな遊びをたっぷり楽しんだ後、4チームに分かれて「ねことねずみ」のゲームとリレーをしました。リレーは順番も自分たちで決め、ルールをしっかりと守ってみんなの子も一生懸命走っていました。アンカーが3組接戦で走ってきて最後のコースで、一人転んだ子が出たら、押してしまったと感じた二人がその子が起きるまで待ってから走り出したところは感動です!みんな笑顔でゴールしました。小学校に行っても学年交流がありますので、楽しみですね。



・新入園児入園説明会 令和7年2月5日(水)13時~

全園児 12時降園になります。よろしくお願いいたします。なお子育て支援センターは13時まで利用できますので、面談や健康診断までの間、親子で過ごすこともできます。

クリスマス・お正月遊び

～地域の人と～

年末年始で町でもいろいろな行事があり、仙石原幼児学園の子どもたちも参加してきました。

12月23日には、湖尻にあるホテル「はなをり」さんのロビーで箱根に来たお客さんにクリスマスソングのプレゼントをしました。とても良いロケーションの中、子どもたちも天使のように優しい歌声を響かせ会場を温かくつつんでいました。

1月14日は、地域の人や民生委員の方を招待し、お正月大会を行いました。「こまわし」「はねつき」「かるた」「竹馬」「けんだま」とお正月遊びを子どもたちと一緒に楽しみました。今年初めて用意したお習字のコーナーでは、小学生に習字を教えている勝俣晶子さんに見ていただき、干支である「み」の字を書きました。蛇に見立てた「み」の字や「大」の字を書く子どももいて、部屋の中が墨の香りと子どもたちが姿勢よく、真剣に取り組む姿がいつもと違ってとても素敵に見えました。

その他、ガラスの森美術館の招待や介護老人ホームアレンジメントケアさんからクリスマスプレゼント、箱根園でもそり滑りの招待やプレゼントを頂きました。箱根の中で子どもたちが地域の人に温かく守られているのを感じています。地域の人との優しいかかわりが子どもたちへのやさしさに繋がります。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

